

4月の予定

全 体

20.21日…ハイヤ祭り
24日…月忌法要
2日…花見
14日…ふるさと訪問
21日…船団パレード見学
25日…誕生会

特 養

2日…花見
5日…紙芝居
12日…お玉リレー
16日…ボール蹴り
19日…外庭茶話会
23日…輪投げ
26日…誕生会
30日…ボーリング

ユニット

6日…外庭散歩
13日…茶話会
17日…室内ゲーム
20日…外庭散歩
27日…室内ゲーム

デイサービス

お花見弁当・ゲーム
誕生会・みっちり体操
手芸



明照園 1273-1
法人番号 0969-73-3245
福祉番号 0969-73-3307
社会福祉法人
天草市
★養護老人ホーム
★特別養護老人ホーム
★ユニット型特別養護老人ホーム
★デイサービスセンター
★ヘルパーステーション
★居宅支援事業所

特別養護老人ホーム

手 工 芸

近頃（三月下旬）では気温も上がり、桜の花も少しずつ咲き始めています。熊本地方も開花宣言があり、満開が待ち遠しいところです。

です。食事前の時間を利用して、ご利用者様には桜の花の塗り絵をして頂き、数日をかけて色鮮やかな大きな桜の木が完成しました。皆さん一生懸命に取り組んでくださり、「とても綺麗だね」と喜んでおられました。（福田）



※ユマニチュードとは

『ユマニチュード』とは、知覚・感情・言語による包括的コミュニケーションに基づいたケア技法です。フランス語で「人間らしさ」を意味する『ユマニチュード』には、「人間らしさを取り戻す」ということも含まれています。

ユマニチュードは、「人とは何か」「ケアをする人とは何か」を問う哲学と、それに基づく実践的な技術から成り立っています。この技法の特徴はケアの対象となる人の「人間らしさ」を尊重し続けるということです。ケアをする人はケアを受ける人にたとえ反応がなくても「あなたを大切に思っています」「あなたはここにいますよ」というメッセージを発信し続けます。

具体的には、「見る」「話す」「触れる」「立つ」という人間の特性に働きかけ、ケアを受ける人に「自分は人間である」ということを思い出していただきます。そして、ケアを通じて言葉によるコミュニケーションが難しい人とポジティブな関係を築いていくのです。その結果として下記のような効果的な事例がみられることがあります。

- ・攻撃的とみなされていた方がケアを受け入れるようになった
- ・言葉を発しなかった方が再び話すようになった
- ・寝たきりの状態だった方が立ち上がり、歩けるようになった など



合同慰霊祭

養護老人ホーム

3月19日、春のお彼岸に合同慰霊祭が行われました。今年も無量寺にいられてた説教師様よりお話をいただきました。今回は認知症介護の手段の一つで



ある『ユマニチュード』（左欄に説明あり）の話などをしてくださり、ご利用者の皆さんも熱心に耳を傾けておられました。年に二回のお彼岸には、明照園に説教師様をお迎えして有難いご法話を頂戴しています。（松中）



ユニット型特養

ユニットでは、毎日空いた時間を利用してピンクの色紙をちぎって桜の花の形の台紙に貼って頂きました。そして先日、コッソコ作りためた桜の花をご利用者様と一緒に壁に貼っていきこうとすると、重ねて置いていたためか、花と花が糊でくっついてしまっていました。そこで皆さんには重ならないように丁寧に剥がす作業をしていただき、今度こそ壁一面に満開の桜を咲かせることが出来ました。（庵本）



リハビリを兼ねての活動

おやつ作り

デイサービス

デイサービスでは二日連続で午後のおやつに『あんみつ』を作りました。ご利用者の皆さんには、午前中にゼリーや果物を刻んで頂いたり、あんこを丸めたりして頂きました。デイサービスでは男性のご利用者様が調理や盛り付けを楽しまれる姿は珍しくありません。世の中のシェフと呼ばれる人達は男性の方が多いようですね。

さあ、午後のお茶の時間になりました。皆さん「美味しい！」と堪能されたのは言うまでもありません。（貝川）

